

漁船競争力強化プロジェクトシンポジウムの開催について

日時：令和3年4月16日（金）14:00～16:30

場所：石垣記念ホール（三会堂ビル9階）・一部WEB対応（希望者）

主催：一般社団法人 大日本水産会

一般社団法人 海洋水産システム協会

協賛：漁業中央団体 後援（予定）：水産庁

【開催主旨】水産改革による新たな資源管理と水産業の成長産業化が進められる中、国際競争力を有する新たな日本の遠洋・沖合漁船漁業を構築するため、資源管理の下で所得向上を目指した生産性向上が重要となっている。本シンポジウムは、漁船設備の機械化や自動化、省人・省力化及び成長産業として必須なグリーン産業化・環境対策等をテーマとして、行政、研究機関、漁業者、造船所等が一堂に会し、現在の取組や成果を横断的に共有し、将来求めていくべき代船建造のあり方（漁船の将来像）の具現化に貢献するものである。

【議事次第】

1. 開会挨拶 一般社団法人大日本水産会 会長 白須敏朗
2. 来賓挨拶 水産庁増殖推進部 部長 黒萩真悟
3. 開催趣旨説明 一般社団法人海洋水産システム協会 会長 津端英樹
4. 演題
 - ①「改正漁業法下の漁船漁業構造改革～漁船の未来像～」
北海学園大学 経済学部 教授 濱田武士
 - ②「漁船漁業構造改革の施策について（仮）」
水産庁増殖推進部研究指導課漁船漁業対策室長 長谷川裕康

③ 「新たな漁船漁業に関する技術的な取組状況について」

～漁船を用いた省力化などの実証・調査事例～

国立研究開発法人水産研究・教育機構 開発調査センター副所長 山下秀幸

～ 近年の省エネ・エコ化などの漁船研究事例～

国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産技術研究所水産工学部長 高尾芳三

④ 「福島県地域漁業復興計画プロジェクト（相馬地区沖合底びき網部会）」

福島県漁業協同組合連合会指導部課長 阿部宣太郎

⑤ 「もう一度世界で闘える漁業にするために」

株式会社臼福本店代表取締役 臼井壯太郎

⑥ 「海外まき網漁業における資源管理・労働環境改善型漁船の導入」

大倉漁業株式会社代表取締役社長 葛西澄人

⑦ 「新造船所の稼働と最近の建造漁船の状況について」

株式会社みらい造船代表取締役社長 木戸浦健敏

5. パネルディスカッション（将来への期待等）

司会・北海学園大学 経済学部 教授 濱田武士

パネリスト・上記プレゼンター、水産庁

6. 閉会挨拶 一般社団法人海洋水産システム協会専務理事 平石一夫

＜この件に関する問合せ先＞

一般社団法人大日本水産会 漁政部 平井、鈴木

TEL：03-3585-6681

FAX：03-3582-2337

参加申込書

「漁船競争力強化プロジェクトシンポジウム」

発信日： 年 月 日

大日本水産会 漁政部 宛

FAX 03-3582-2337

企業・団体名

担当者役職・ご氏名

電話番号

4月16日（金）開催の「漁船競争力強化プロジェクトシンポジウム」への参加について、下記の通り連絡致します。

・参加

役職名	氏名	聴講場所	メールアドレス※
		会場・WEB・両方可	
		会場・WEB・両方可	

※会場内の人数調整を行う可能性がありますので、WEB 対応も可能な方は、「両方可」に○をつけ、メールアドレスのご記入をお願い致します。

4月12日（月）までにご回答をお願い申し上げます。